

中テレ・J A 共済カップ
第 42 回福島県少年サッカー選手権大会県南地区予選
兼 福島復興祈念杯U-12 交流大会県南地区予選 要項

- 1.主 旨 この大会は、少年たちがサッカーを通じて身体を鍛え、フェアプレーの精神を養い、正しく強くそして創造力豊かな人間の育成をめざすものである。
- 2.主 催 一般財団法人福島県サッカー協会
- 3.主 管 県南サッカー協会 4 種委員会
- 4.後 援 郡山市
- 5.日 程 2023 年 4 月 29 日（土）、4 月 30 日（日）、5 月 3 日（水）
- 6.会 場 熱海フットボールセンター ・熱海サッカー・ラグビー場・岩瀬総合運動場
- 7.参加資格 ①大会実施年度に一般財団法人福島県サッカー協会を通して公益財団法人日本サッカー協会（以下「JFA」という）第 4 種に登録した団体（チーム）であること。
登録した団体からの複数チームの出場も可とする。
②前項のチームに所属する 2011 年 4 月 2 日以降に生まれた選手であること。
③県大会出場チームは WEB エントリーを行うこと。
- 8.参 加 料 1 チーム 1 日 4,000 円
※初日の分は抽選会時に受領いたします。
- 9.県大会出場 県南地区 1 位～5 位のチームは中テレ・J A 共済カップ
チーム数 第 42 回福島県少年サッカー選手権出場義務を負う。
県南地区 6 位～10 位のチームは第 1 2 回福島県復興祈念杯
U-12 交流大会出場義務を負う。
- 10.チーム構成 ・チームの編成は、引率指導者 10 名エントリーの中から 2 名以上 5 名以内
選手 16 名以内とする。
 - ・引率指導者は当該チームを掌握指導する責任ある指導者であること。
 - ・参加選手は健康であり、且つ保護者の同意を得ること。
 - ・参加チームは傷害保険（スポーツ安全保険等）に必ず加入していること。
 - ・複数チームエントリーする場合、監督、コーチは重複可とする。
 - ・大会当日、ベンチ入りスタッフを追加 2 名迄可とする。

※スタッフエントリー10名している場合は追加は不可

※エントリー済のスタッフ不在での2名当日追加は認めない

必ず1名はエントリー済のスタッフが当日ベンチに入ること。

11. 審判 審判は1人の主審と2人の副審と第4の審判が指名される。
各チーム、所属の審判を2名帯同すること。すべて帯同審判員で行う。
審判員同士で審判証の確認を行うこと。
審判報告書を提出すること。

12. 表彰

- ① 1位～5位は、中テレ・JA共済カップ県大会、6位～10位は、復興記念杯県大会への出場権を与える

13. 組み合わせ 抽選会にて決定する（4月8日）

14. 大会形式 34チーム数によるノックアウト方式で実施する

15. 競技者の数および交代

- ① 1チーム8人の競技者によって行われる。チームの競技者のうち1人はゴールキーパーとする。
② 登録できる交代要員及び交代の最大人数は8名とし、交代して退いた競技者は交代要員となり、再び出場することができる。交代の回数は制限されない。
③ 試合開始前の1チームの競技者の最少人数は6人以上とし、試合中いずれかのチームが6人未満になった場合、試合は続けないものとし、当該チームを不戦敗とする。

16. 競技規則 JFA 制定「8人制サッカールールと審判方」の「8人制サッカールール」による。

但し、以下の項目については大会規則を定める。

- ① 試合時間 試合時間は全て30分（15分ハーフ）としハーフタイムのインターバルは5分とする。
② 規定の競技時間内に勝敗が決しない場合はPK方式により次回戦への進出チームを決定する。但し決勝戦は10分（5分ハーフ）の延長戦を行い、勝敗が決しない場合はPK方式により優勝チームを決定する。
③ ベンチに入ることができる人数は、選手16名以内、指導2名以上5名以内とする。
④ テクニカルエリアを設置する。戦術的指示はテクニカルエリア内から、その都度1人の役員が伝える事が出来る。
⑤ アディショナルタイムの表示については実施しない。
⑥ 暑熱下において前・後半の中程で飲水タイム、クーリングブレイクを採用する。
飲水タイム、クーリングブレイクの有無を前・後半開始前に両チームへ通告する。
⑦ 負傷した競技者の負傷の程度を確かめるために入場を許される引率指導者の数は2名以内とする。

- ⑧本大会に参加する選手は、JFA の発行した選手証を持参しなければならない。但し写真登録により顔の認識ができるものであること。
不携帯の選手は、当該試合への出場を認めない。
*選手証とは、JFAWEB登録システム「KICKOFF」から出力した選手証・登録選手一覧を印刷したもの、またスマートフォンやタブレット、パソコンの画面に表示したものを示す。
選手証等の提示は当該チーム試合日毎に求める。
- ⑨ピッチサイズは原則次の通りとする。：会場の都合により縦 68m・横 50m・ペナルティエリア：12m・ゴールエリア：4m・センターサークル：半径 7m
・ペナルティマーク：8m・ペナルティアーク：半径 7m の円弧
- ⑩ゴール： ゴールの内のり縦 2.15m、横 5m
- ⑪ユニフォームは WEB エントリーに記載した登録ユニフォームを着用すること。
ただし、ユニフォーム（ゴールキーパーを含む）のうちシャツの色彩は、審判員が通常着用する黒色と明確に判別し得るものでなければならない。
またチームは試合会場に正・副 2 組のユニフォームを持参しなければならない。
選手番号については 1～99 を使用し 0 は認めない。
- ⑫大会期間中、異なる試合において警告を 2 回受けた者は次の 1 試合に出場できない。
- ⑬退場を命じられた選手は、次の 1 試合に出場できず、それ以降の処置については本大会規律委員会で決定する。
- ⑭中断及び対応について：試合中、降雨・雷の際は大会本部の判断で中断する。
再開方法は中断から 20 分様子を見て、再開が難しい場合、前半終了前はスコアに関係なく再試合とする。前半終了後は、同点の場合はトスにて次回戦進出チームを決定し、得点に差がある場合はそこで勝敗を決する。
- ⑮ソックスにテープまたはその他の材質のものを外部に着用する場合、ソックスと同色でなくても良い。
- ⑯アンダーシャツ・アンダーショーツ及びタイツの色はチーム内で同色を利用の場合はその色を認める。

17. 懲罰

- (1) (一財) サッカー協会理事会の決定に基づき、中テレ・JA 共済カップ 第 42 回福島県少年サッカー選手権大会に大会規律委員会を設置し (一財) 福島県サッカー協会規律・裁定委員会は (公財) 日本サッカー協会の懲罰規定 3 条 (以下懲罰規定という) により委任された所管する懲罰権の一部を懲罰規定第 25 条に基づき当該大会規律委員会へ再委任する。
- (2) 前項の再委任の範囲は、戒告、譴責及び 1 試合以下の出場停止処分の懲罰に限るものとする。
- (3) 委員構成
委員長：(一財) 福島県サッカー協会 大井川恵一規律・裁定委員会委員長

副委員長：橋本善一郎

委員：伊藤 弥・渡部 哲生・最上 智

18. メンバー表の提出

試合開始30分前までにメンバー表1部本部に提出する事。

19. 開会式 実施しない。

20. 閉会式 5月3日 表彰対象チームで行います

21. 監督会議 監督会議は4月23日の県南4種総会時に行います

22. 参加申込 2023年4月14日までに別紙のエントリー表により申し込んでください

【申込先】mail 受付のみ

県南4種大会運営委員長 石井 進 susumu.i@5200idp.co.jp

23. 結果報告 各試合の結果報告は各会場係がメールにて報告（前後半の得点及び警告者名）

記録報道 竹山 p20195@mac.com

24. プライバシー同意書

県南4種総会時に提出して下さい（4月23日）

◎新型コロナウイルス感染予防対策について

・福島県サッカー協会 HP に掲載の協議実施ガイドラインを必ず確認し遵守してください。